

TRAINING

AIエージェント・RAG

資料をAIに使わせる3つのやり方

スタッフサービス・エンジニアリング様 生成AI研修

2026年9月17日（木）



本資料の二次転載禁止について

本資料は株式会社ギブリーが作成した研修教材であり、著作権法により保護されています。受講者ご本人の学習目的に限りご利用いただけます。無断での複製・改変・第三者への提供・社外への公開を禁じます。社内で共有される場合は、事前に弊社までご連絡ください。本資料に掲載した外部サービスの画面は、各社の権利に帰属します。

講師紹介



人的資本インテリジェンス部門講師

生成AIエバンジェリスト

安田 光喜

Mitsuki Yasuda

生成AIの最新トレンドを追いながら、企業の新規事業開発と人材育成の両面を支援しています。大学・自治体・上場企業まで幅広い現場で研修を担当してきました。

みなさんがこれから生成AIをパートナーに新しい時代を生きていけるように、全力でサポートします。お気軽にご質問ください。

得意領域

- ・生成AIをはじめとした世界最先端トレンド
- ・生成AIを用いた新規事業の開発、運営、補助
- ・アプリケーション開発と自動化プログラム環境構築
- ・教育（大学講師、研修、スクール運営など）

実績

- ・生成AI研修
- ・大手企業、外資、教育機関でのITトレンド講演
- ・自治体と連携した地域教育
- ・上場企業のリスキリング支援

このパートで扱うこと

資料をAIに使わせる3つのやり方を、選び分けられるようにします

3つのやり方

覚えさせる、その都度渡す、
探して渡す。

違いを費用と更新で見ます。

- ・ファインチューニング
- ・プロンプト
- ・RAG

社内Wikiとの違い

人が読む前提の置き場と、
AIが探す前提の置き場は
作り方が違います。

- ・探し方
- ・更新のされ方

社内で使う注意

社内文書を扱うときに
先に決めておくことを
3つ挙げます。

- ・アクセス権限
- ・古い資料
- ・見せてよい情報

生成AIの現在地

この半年で確認できたことを、出典つきで見ます

- 東京大学の二次試験と医師国家試験で、AIが何点を取ったか
- AtCoder の世界一決定戦で、去年と今年で何が入れ替わったか
- Cursor と Hugging Face をめぐる、いま動いているお金の話
- そして、その話が本日の内容とどこでつながるか

試験を解く力

できごと	結果	時期
東京大学の二次試験	最新のAI3種が文系・理系とも得点率8割以上。文系数学は3種すべて満点。日本史と世界史は1～2分で解答	2026年2月実施
第120回 医師国家試験	必修問題で99.5パーセント、一般臨床で98.3パーセント。合格基準は80パーセント	2026年2月実施
AtCoder 世界一決定戦	アルゴリズムとヒューリスティックの両部門でAIが勝利。AIに勝った人へ贈られる賞は該当者なし	2026年7月

出典 東進（ナガセ）2026年3月3日 / メディックメディア INFORMA / AtCoder 公式レポート

1年で入れ替わった順位

**AtCoder は昨年、人間が勝っていました。
同じ大会で、1年で結果が逆になりました。**

2025年7月の大会では、ポーランドの Psycho さんが OpenAI のAIを抑えて優勝しています。AIの側が1年で追い越したことになります。ここで見ておきたいのは、勝った負けたよりも変化の速さのほうです。

お金の動き

SpaceX が Cursor を買収しました

Cursor は、プログラマーが日常的に使うAI搭載のコード編集ソフトです。2026年8月14日に手続きが完了し、Cursor 自身が公表しています。買収額は600億ドルと報じられており、スタートアップの買収としては過去最大の規模です。

NVIDIA が Hugging Face を買収する、という報道が出ています

Hugging Face は、世界中のAIモデルが置かれている共有の場所です。129億ドル、日本円で約2兆円という金額が報じられました。ただし両社とも公式には何も発表しておらず、契約の署名にも至っていないと報じられています。

出典 Cursor 公式ブログ 2026年8月14日 / CNBC 2026年8月27日（報道）

ここから本日の話につながります

**試験が解けることと、
あなたの現場の質問に答えられることは別の話です。**

東大の入試も医師国家試験も、AIは問題文を読んで答えを出しています。一方で本日扱うのは、その会社にしかない資料です。後者に答えさせるには、資料を読ませる手順が必要です。本日つくるのは、まさにその手順です。

資料をAIに使わせる3つのやり方

やり方によって、費用も更新の手間も変わります

覚えさせる

AI本体を自分たちの
データで学習し直します。
費用と手間が大きく、
資料が変わるたびに
やり直しになります。

その都度渡す

質問のたびに、資料を
そのまま貼り付けます。
手軽ですが、一度に渡せる
分量に上限があります。

探して渡す

質問のたびに資料から
関係する箇所を探し出し、
それを読ませて答えさせます。
これが RAG です。

3つの比べ方

見るところ	覚えさせる／その都度渡す	探して渡す
資料を変えたとき	覚えさせる方式は学習をやり直す。その都度渡す方式は毎回貼り直す	置き場を差し替えるだけ
出典	どちらも、どこから来た答えかは出ない	どの資料のどこかが出る
向く仕事	答え方の型を固定したい仕事	根拠を聞かれる仕事

社内文書の活用で RAG が選ばれるのは、この2行目と3行目の理由によります。

RAG が選ばれる理由

**置き場の資料を差し替えるだけで、
答えが変わります。**

AIそのものを作り直す必要がありません。手順書を更新したら、
同じ場所に新しい版を置く。それだけで次の質問から新しい答えになります。
運用が続けられるかどうかは、ここで決まります。

社内Wikiとの違い

どちらも置き場ですが、読む相手が違います

読む相手

社内Wikiは人が読む
前提で作られています。
見出しと目次で探します。
AIは目次を頼りにしません。

探し方

人はキーワードで探します。
AIは意味の近さで
探します。
言い換えられた記述も
拾えます。

向き不向き

読み物として整った資料は
人に向きます。
細かく分かれた手順書は
AIに探させるほうが速くなります。

Gem と Gemini Notebook の使い分け

やりたいこと	向いている道具	理由
毎回同じ形で書かせたい	Gem	答え方の決まりを持たせておける
根拠を聞かれる資料を作る	Gemini Notebook	答えに出典が付く
両方いる	作り分ける	同じ資料を入れて答えを見比べる

本日は同じ資料を両方に入れて、実際の答えを見比べます。

社内文書で使うときの注意

先に決めておかないと、あとで止まります

アクセス権限

置き場に全部入れると、
見る権限のない人まで
中身を引き出せます。
質問した人が元々見られる
資料だけを対象にします。

古い資料

古い版や作りかけのメモが
混ざっていると、
それを根拠に答えます。
置く前に整理する
運用が必要です。

見せてよい情報

報酬や人事など、
限られた人しか見られない
資料があります。
置き場に入れる前に
分けておきます。

答えるものから、動くものへ

**よく答えるアシスタントから、
自分で動くエージェントへ移りつつあります。**

本日つくるのは前者です。前者を自分の手で作れるようになると、後者が来たときに何を任せられるかの判断がつきます。この流れは、このあとの Gemini の動向のところでもう一度出てきます。

補足 Gemini の最新動向

時間があるときに触れます。資料としてお持ち帰りください

- 本日つくるものが、無料の範囲に入っていることの確認
- Gemini Spark とスキルが、いま誰に開かれているか
- NotebookLM が Gemini Notebook に変わった件
- Gem の終了について報じられている話と、その確かめ方

本日つくるアシスタントの提供状況

Gem は無料の範囲に含まれる機能

一部の機能は Google AI サブスクリプション プランでのみご利用いただけます。メディア生成や Deep Research などの一部の機能では、使用量がより多く消費されます。

機能	(Google AI プランなし)	Google AI Plus	Google AI Pro	Google AI Ultra
Canvas	✓	✓	✓	✓
Gem	✓	✓	✓	✓
Storybook	✓	✓	✓	✓
アプリ連携	✓	✓	✓	✓
クイズとフラッシュカード	✓	✓	✓	✓
音声解説	✓	✓	✓	✓
スクリーン オートメーション	✓	✓	✓	✓
スライドの生成	✓	✓	✓	✓
Deep Research	✓	✓	✓	✓
今日のまとめ	×	✓	✓	✓
Gemini Spark	×	×	✓	✓
Nano Banana 2 による画像生成	✓	✓	✓	✓
Nano Banana Pro で画像の再度生成	×	✓	✓	✓
動画生成	×	✓	✓	✓
音楽生成	✓	✓	✓	✓
時間指定アクション	×	✓	✓	✓
機能への早期アクセス	×	一部の新機能への優先アクセス		

出所: Gemini アプリの使用量上限とアップグレード（Google 公式ヘルプ）

Gem の行は4つの列すべてにチェック、Gemini Spark の行は左の2列が対象外です。

Gemini Spark の位置づけ

指示を出すと裏で動き続けるエージェント

2026年5月19日

Google I/O で発表

2026年7月16日

Pro 向けに提供開始

2026年7月29日

日本への提供を案内

使うために必要なもの

- 18歳以上であること
- 個人の Google アカウント
- Google AI Pro または Ultra の契約
- 仕事用と学校用のアカウントは対象外

できること

指示を出したあと、画面を閉じても裏で作業を続けます。Gmail やカレンダーを操作し、決めた時刻に動かすこともできます。

スキルと Gem の関係

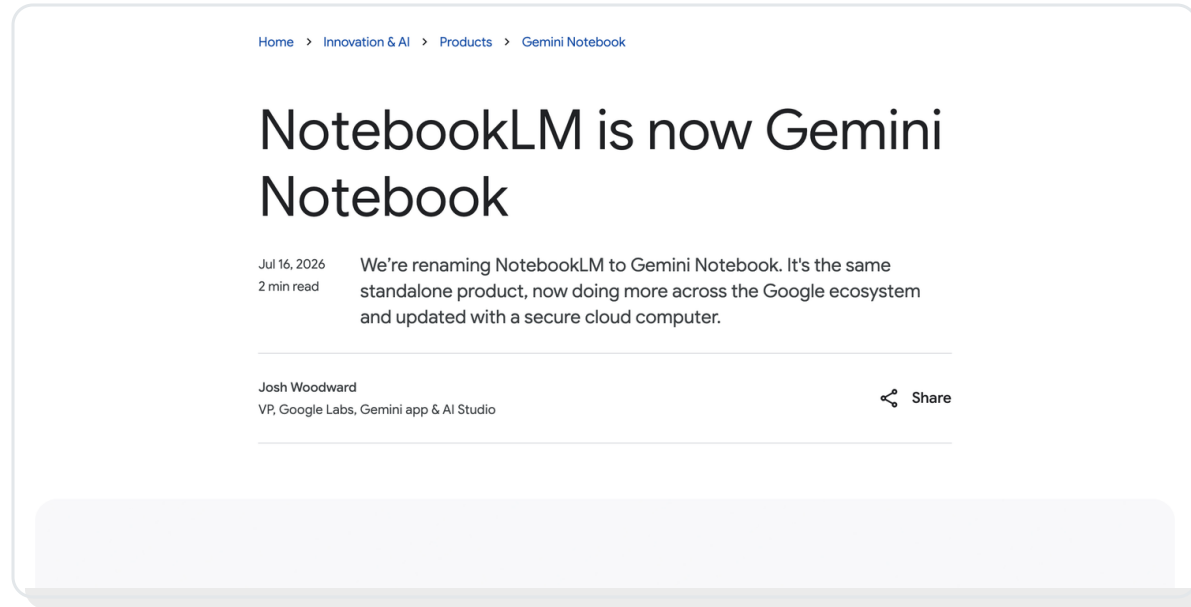
スキルは Spark の中で使う機能

項目	Gem	スキル
役割	答え方を決めたアシスタント	Spark に手順を覚えさせる
動く場所	Gemini のチャット	Gemini Spark の中
料金	無料の範囲で使える	Google AI Pro または Ultra
アカウント	個人・仕事用ともに可	個人のみ
地域	制限なし	欧州経済領域・英国などは対象外

出所: Gemini アプリのスキルを作成、管理する（Google 公式ヘルプ）
スキルは Gem の置き換えではなく、Spark という別の機能の一部です。

NotebookLM の改称

同じ製品のまま Gemini Notebook へ



出所: NotebookLM is now Gemini Notebook (Google 公式ブログ 2026年7月16日)

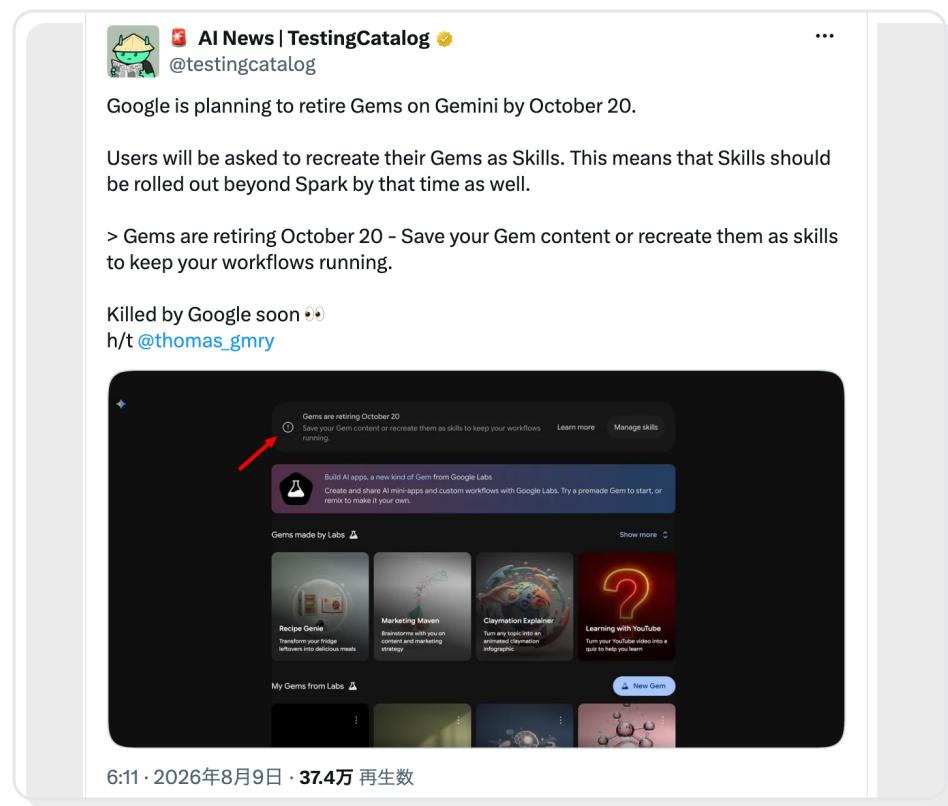
名前とロゴが変わっただけで、機能は減っていません。これまでに作ったノートブックと共有リンクもそのまま使えます。本教材では新しい名前で統一しています。

質問に答えるだけの受動的なアシスタントから、 24時間タスクをこなし続ける 能動的なパートナーへ

Google Japan 公式ブログ 2026年7月29日

作るものが「よく答えるアシスタント」から「自分で動くエージェント」へ移りつつあります。本日つくる Gem は前者です。前者を自分の手で作れるようになると、後者が来たときに何を任せられるかの判断がつきます。

Google の発表ではない情報



出所: TestingCatalog の投稿 (2026年8月9日)

報じられた内容

Gem は10月20日に終了し、スキルへの作り直しを求められる、という報道です。根拠は Gemini の画面に隠れていた未公開の案内文です。

2026年8月15日時点

Google はこの件について何も発表していません。公式ヘルプもリリースノートも、Gem を現役の機能として扱っています。当日の画面表示をご確認ください。

報道の読み取り方

確かめられる部分だけを根拠にします

確かめられること

- ・案内文の画像が実在すること
- ・文面に October 20 とあること
- ・スキルが有料の契約を必要とすること
- ・公式ヘルプが Gem を現役として扱っていること

確かめられないこと

- ・正式に決まった内容なのか
- ・いつ実行されるのか
- ・何年の10月20日を指すのか
- ・無料で使っている人の受け皿が用意されるのか

移行先とされるスキルは有料の契約が要するため、無料の受け皿は現時点で示されていません。

本研修での扱い

ハンズオンは Gem のまま実施

項目	本日の扱い
ハンズオン	Gem で進めます。無料の範囲に含まれています
Spark とスキル	有料の契約が要するため、画面をお見せする紹介にとどめます
持ち帰り方	書いた指示文をテキストで保存します。文章が残れば作り直せます
読み込ませる資料	章ごとに分けたものを使います。一度に読める分量に上限があるためです
開催日との関係	報道の日付より前のため、本日の内容は最後まで実施できます

本ページの内容は2026年8月15日時点の公式ドキュメントに基づきます



株式会社ギブリー (Givery, Inc.)

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町15-13 帝都渋谷ビル8F